

まちづくりの進め方

今後は、「まちづくりデザイン」で示した将来像を地域住民や地域団体、民間事業者、行政等で共有し、連携・協力しながら具体的な取組を進めていきます。

地域住民・団体

- ✓ 地域活動への参加・協力
- ✓ まちの魅力の発信
- ✓ まちづくり計画や事業への理解・協力
- ✓ まちづくりルールの検討・立案・遵守

行政

- ✓ まちづくり計画や事業の立案・調整
- ✓ 推進体制の充実や関係機関との連携
- ✓ 取組の情報発信・支援方策の充実

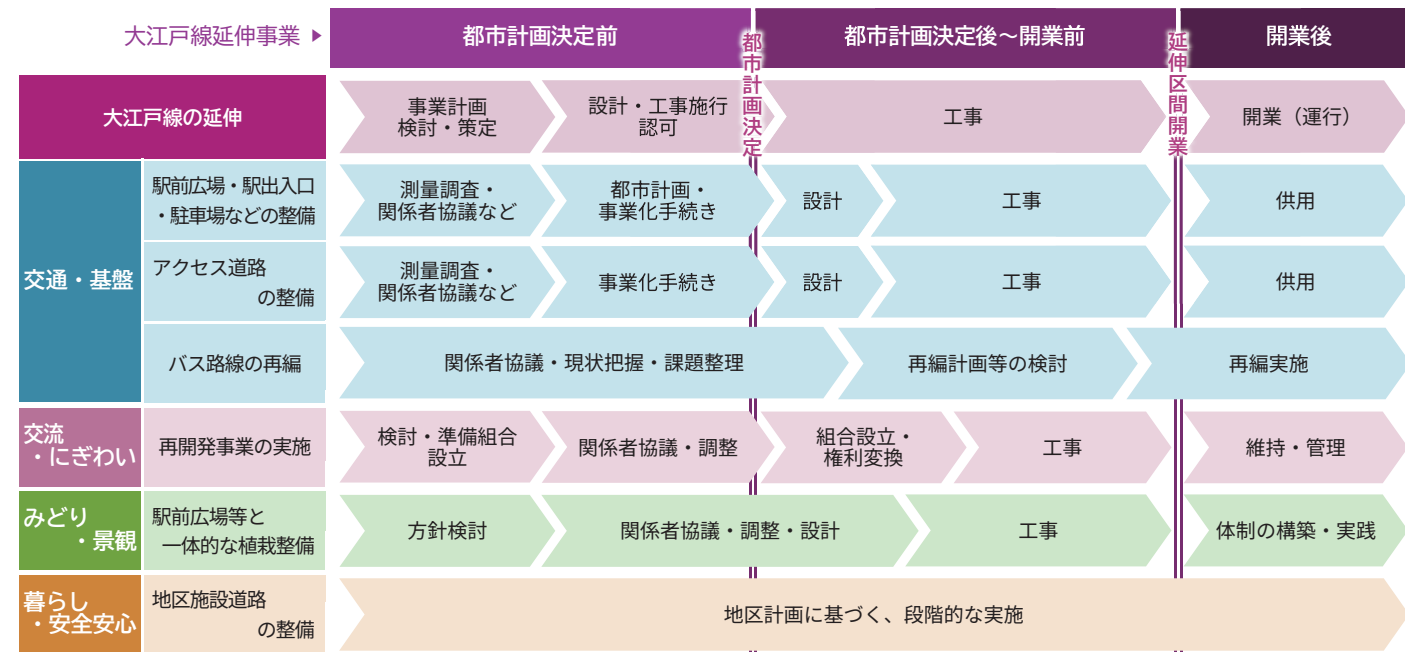
民間事業者

- ✓ 地域活動への参加・協力
- ✓ 地域課題への取組・貢献・協力
- ✓ 専門的な知識や技術の提供
- ✓ まちづくりへの理解・協力

まちづくりのロードマップ

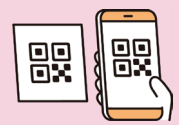
沿線まちづくりは、大江戸線延伸の開業を見据え、関係者との調整を図りながら計画的に取組を進めていくことが重要です。ロードマップでは、主なまちづくりの取組について、延伸開業までのステップに合わせた今後の主な流れを示します。

各取組については、検討の進捗や関係者との合意形成の状況に応じて、必要な手続きや事業用地の確保等を進めるなど、順次具体化していきます。



※主な取組を抜粋

「まちづくりデザイン」に関するオープンハウスやアンケート調査等では、多くの貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。今後とも、大江戸線延伸地域のまちづくりへのご理解とご協力をお願いいたします。



「まちづくりデザイン」の内容および
大江戸線延伸地域のまちづくりは
こちらよりご覧いただけます



大江戸線の延伸については
こちらよりご覧いただけます ▶



お問合せ先

練馬区都市整備部大江戸線延伸推進課（本庁舎16階） 担当：野澤、山本、眞鍋、勝又

住 所 | 〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号

電 話 | 03-5984-1584(直通)

Eメール | ENSHIN@city.nerima.tokyo.jp

FAX | 03-5984-1226



大江戸線延伸

発行：練馬区 都市整備部 大江戸線延伸推進課

まちづくりデザインニュース

第6号
(最終号)

2026(令和8)年
10月発行

大江戸線延伸 - 沿線まちづくりデザイン - を策定しました。

～大江戸線延伸とまちづくりを一体的に進めます～

大江戸線延伸

- 沿線まちづくりデザイン -



まちづくりデザインは、今後のまちづくりの方針を取りまとめたものです。

「まちづくりデザイン」を通して、地域の皆様や民間事業者の皆様などと、延伸後の将来像などを共有し、新駅予定地周辺のまちづくり（拠点づくり）を共に進めていきます。

大江戸線延伸とまちづくりを一体的に進めることで、地域の魅力を高め、新駅周辺のにぎわいを創出するとともに、大江戸線の旅客需要創出やコスト低減にもつながります。

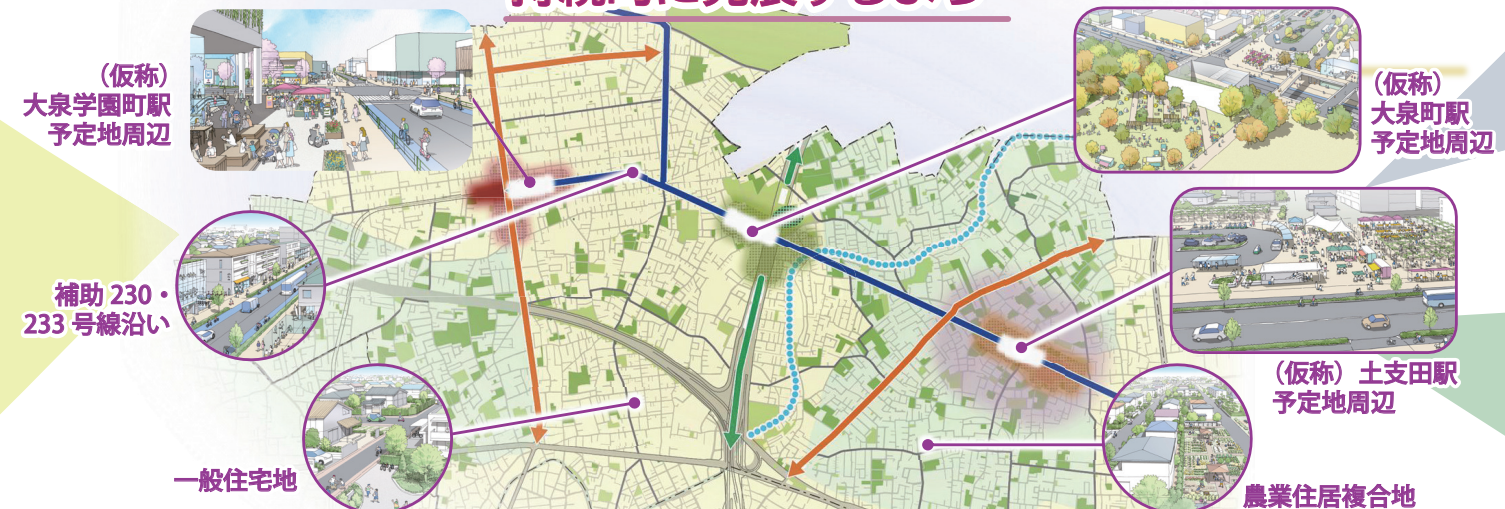
まちづくりデザインの構成

1. はじめに（延伸の概要等）
2. 沿線全体の将来像
3. 各新駅予定地周辺の将来像
4. まちづくりの実現に向けて

※全文は、3ページに記載の区のホームページからご覧いただけます。

沿線全体の将来像

“豊かなみどりの中で、新たな交流・にぎわいが生まれ、 持続的に発展するまち”



農地や公園などの豊かなみどりは、この地域の大きな魅力です。大江戸線の延伸により、新駅を中心に、新たな交流やにぎわいが生まれます。豊かなみどりに囲まれた環境の中で、人々の交流により地域が活性化し、持続的に発展していくまちを目指します。

各新駅予定地周辺の将来像

各新駅予定地周辺の将来像と主な取組を紹介します。

（仮称）大泉学園町駅予定地周辺

〔将来像〕 地域の魅力に新たな交流が加わる、
にぎわいのまち



区が進める取組

- 駅前広場の整備
- 駐輪場の整備
(地下鉄上部の地下空間)
- 再開発事業等による駅前施設と
駅出入口の一体的な整備を検討
- バス路線の再編
- 新駅アクセス道路の整備

地域と協働で進める取組

- オープンスペースを活用した
イベント(マルシェなど)の開催
- 地域の顔となる駅前のみどりの
空間(植栽や花壇)づくりを推進
- 商店街のイベントなどをSNS
等で発信

（仮称）大泉町駅予定地周辺

〔将来像〕 みどりの中で様々な人が集い、
新たな活動が生まれるまち



区が進める取組

- 駅前広場の整備
- 駐輪場の整備
- 多様な活動が生まれる場の検討
(外環上部空間)
- バス路線の再編
- 外環側道の整備を検討

地域と協働で進める取組

- 公園の利用方法や活用方を検討
- 公園を利用した活動(自然観察
会など)
- 雨水流出抑制対策の推進
- 川沿いの清掃活動や環境保全
活動

（仮称）土支田駅予定地周辺

〔将来像〕 農と暮らしが調和する、
つながりのまち



区が進める取組

- 駅前広場の整備
- 駐輪場の整備
(地下鉄上部の地下空間)
- 駅出入口と駐輪場出入口の一体
的な整備を検討
- バス路線の再編

地域と協働で進める取組

- 農を活かしたイベント(マルシェ
など)の開催
- 地元農産物などの魅力をSNS
等で発信
- みどりや街並みの保全活動
(植栽の手入れや清掃活動など)

延伸地域共通エリア

延伸地域全体で共通するエリアの将来像を紹介します。

補助230・233号線沿い



安全で快適な歩行環境や商業・サービス機能等を活かし、
暮らしの利便性が向上するエリアです。

一般住宅地



防災性や利便性の向上、地域のつながりを活かし、
安心して暮らし続けられるエリアです。

農業住居複合地



農地と低層住宅が調和した環境や農を通じた交流を活かし、
安心して暮らし続けられるエリアです。

※各パースは練馬区のイメージであり、今後の検討や関係機関との協議により、内容が変更となる場合があります。